

(公社) 岐阜県理学療法士会 東濃支部公益活動報告

「2019 えな RUN 伴+ (PLUS)」に参加させて頂きました。

東濃支部では、毎年「地域の皆様の健康推進と、理学療法士の啓発活動」を目的に東濃地域内で様々なイベントに参加させて頂いています。

今回は令和元年11月10日 クリスタルパーク恵那スケート場にて開催されました

「2019 えな RUN 伴+ (PLUS)」に、総勢3名のスタッフと共に参加してきました。

活動内容としては

○理学療法を紹介

- ・ 掲示物を利用した紹介
- ・ パンフレット等の配布

○認知症予防体操を紹介

- ・ 踏み台昇降をしながらの計算問題等の体験



子供から高齢者まで幅広い年齢層の約60名の方々に理学療法の紹介をさせて頂きました。

認知症予防体操の体験では、身体を動かしながら、計算問題はすることは、予想以上に難しく、頭をひねりながら回答している方の姿が印象的でした。病院や施設等の職員の方の参加も多く、今回の体験が多くの認知症の方への予防運動の一助となると良いと思いました。お友達やご家族で参加される方も多く、それぞれ競い合い楽しそうに参加して頂きました。

当日は非常に天気も良く、近隣の施設の方や、福祉用具を扱っている方、ケアマネージャーさんなど、認知症の方に関わる多くのスタッフとの交流の場でもありました。

この活動に参加して下さった全ての皆様、参加の機会を与えて下さった関係者の皆様に、心より感謝を申し上げます。

地域に根ざした活動を通じ、より一層社会に貢献できるよう、理学療法士協会員としてこれからも頑張っていきたいと考えております。

市立恵那病院 堀江正彦



